

山形大学ビーチサッカー大会競技規則

競技規則

1. 試合形式

1) 予選リーグ

参加チームが12チームの場合、3チームずつで予選リーグ戦を行います。

2) 順位決定リーグ

予選リーグの結果により、下記のとおり4チームずつで順位決定リーグを行います。

【優勝～4位決定リーグ】

予選リーグ戦1位のチーム(4チーム)。勝ち点と同じ場合は「11. リーグ戦における順位決定方式」に従い上位チームを決定します(以下、同じ)。

3) 試合形式の調整

参加チームが12チーム未満の場合は試合形式を変更します(後日通知)。

2. 競技フィールド

1) フィールドサイズ

およそ30m×15m(砂浜の状況に合わせてサイズを決定します)

2) ペナルティーエリア

ゴールラインから4メートルのタッチライン上にマーカーを置き、この地域をペナルティーエリアとしますが、ラインは引きません。

3) コーナーとハーフウェー

各コーナーには旗が置かれます。また、ハーフウェーにはマーカーを置きますが、ラインは引きません。

3. 使用球・ゴール

1) ビーチサッカー用5号球を使用します。

2) ゴールはフットサル用ゴールを使用します。

4. チーム構成

1) チームは7名から10名で編成し、試合に参加する選手は5人で構成します。

2) 交代選手、交代回数は制限なしで、同じ選手が何度でも出場できます。

3) 交代の際はレフリーに申告し、許可された場合のみ交代できます。

5. ユニホーム及びシューズ

1) 選手はチーム揃いのビブスを着用することとします(ビブスは用意します)。

2) 裸足かソックスとし、シューズの着用は禁止します。

6. 試合時間

1) 試合時間は前後半各6分とし、コートチェンジは2分間とします。

また、試合間の時間(選手入れ替え時間)を4分間とする。

2) 原則ロスタイムは取りません。

7. 反則

- 1) 通常のサッカールールを適用します。
- 2) イエローカード：2分間の出場停止
レッドカード：退場及び次の試合出場停止

8. フリーキック

- 1) ゴールスローがハーフウェーラインを直接超えた時のフリーキックを除き、直接フリーキックとします。
- 2) フリーキックの際、相手選手はボールより約5m以上離れなければなりません。

9. ペナルティーキック

- 1) ペナルティーエリアのラインとゴールの中央を結んだ点から行います。

10. ゴールスロー

キーパーがボールをキャッチした場合及び、相手選手が最後に触れたボールがゴールラインを割った場合は、キーパーはペナルティーエリア内からゴールスローにより、試合を再開します。

11. キックイン

- 1) 選手がタッチラインよりボールを出した場合、キックインによってゲームを再開します。

12. リーグ戦における順位決定方式

- 1) 各試合結果から勝ちチームに3点、負けに0点、引き分けに1点の勝ち点を加算し、勝ち点が多いチームが上位となり、勝ち点で並んだ場合は得失点差が多いチームが上位となります。
- 2) 得失点差でも並んだ場合は、総得点が多いチームを上位とし、総得点でも並んだ場合は、当該チーム同士の直接試合での勝ちチームを上位とします。当試合が引き分けの場合は、代表者1名によるジャンケンの勝者を上位とします。